

公募展・グループ展・個展への搬入・搬出から地方への梱包発送、会場設営まで美術展覧会のことは全てお任せください。

ARTON

(有)アートン

TEL 0466-48-8488

〒252-0821
神奈川県藤沢市用田 211-4

E-mail: arton.event@gmail.com

URL: https://www.arton.events

海外展への出品もお手伝いいたします。詳しくはwebで。

1987年よりパリで開催のソシエテナショナルボザールへの輸出搬入代行を毎年おこなっています。パリでの個展をお考えの方、会場探しや輸出などについてはお問い合わせください。

RA
art
Gallery

絵画・彫刻・日本陶磁器・西洋陶磁器・骨董品・アンティーク
現役、物故作家 企画展 コレクション展 随時展示販売
買取り・下取り・鑑定・評価額査定・修復・額装

最新情報、営業・在庫状況などご案内

Follow me!

QRコード

QRコード

〒254-0294 神奈川県藤沢市元町1-24-16 KKR101
045-288-8192 info@ra-artgallery.com https://www.ra-artgallery.com/
営業時間:12時～18時 定休日:月・火(臨時休業あり) 神奈川県公安委員会 第452780016893号

横浜市市民ギャラリー展覧会スケジュール 2024年2月～5月

2024年2月

神奈川県高等学校 定時通信制生徒作品展 [2F]
1/31～2/5 10:00～18:00 ※最終日～14:00
神奈川県高等学校 定時通信制の生徒による作品展
主催:神奈川県高等学校定通教育振興会

川へのドア [1F]
1/31～2/4 10:00～18:00 ※最終日～17:00
「横浜国立大学教育学部美術科」卒のメンバーによる絵画等作品
主催:川へのドア

多摩美術大学 情報デザイン学科 メディア芸術コース3年生学外展 [3F/B1F]
2/1～2/5 10:30～17:30 ※初日13:00～
多摩美術大学メディア芸術コース3年生による作品展示会
主催:多摩美術大学情報デザイン学科 メディア芸術コース3年生

第46回 日月書道展(公募) [全室]
2/7～2/12 10:00～18:00 ※最終日～16:00
漢字、かな、どちらにも偏らない子供から本格的、伝統的書道展
主催:日月書道会

多摩美術大学メディア芸術コース卒業制作展 [全室]
2/15～2/17 10:30～17:30 ※初日12:00～
多摩美術大学メディア芸術コース学生による卒業制作展
主催:多摩美術大学 情報デザイン学科 メディア芸術コース研究室

第20回 作品展 [3FA]
「彩時記」日本風景写真協会神奈川県支部
2/20～2/26 10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～15:00
日本風景写真協会神奈川県支部 第20回作品展「彩時記」作品
展示63点
主催:日本風景写真協会 神奈川県支部

横浜国立大学 教育学部 書道ゼミ卒業制作展 [3FB]
2/20～2/26 10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～16:00
大学生生活の集大成となる臨書、創作書道作品約20点の展示
主催:横浜国立大学 教育学部 書道ゼミ

神奈川県警察職員美術展 [2F]
2/21～2/26 10:00～18:00 ※最終日～15:00
神奈川県警察職員等が制作した絵画、写真、書道、手工芸の作品
主催:一般財団法人 神奈川県警察会

2024年3月

合同写真展フォト'24 [全室]
3/26～4/1 10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～14:00
横浜市を中心とした14写真団体による写真展
主催:フォト展実行委員会

第26回 華の墨絵会展 [2FA]
5/7～5/13 10:00～16:00 ※初日13:00～
風景、動植物の水墨画作品、8号～100号掛軸も含め約70点程
主催:華の墨絵会

第25回記念 公募東京湘南絵画会 [2FB]
5/8～5/12 10:00～17:00 ※最終日～15:00
地域の芸術文化の充実と発展を目的とする洋画の一般公募展
主催:東京湘南絵画会

第18回 横浜美術協会会員会友展 [全室]
5/14～5/19 10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～12:00
洋画(油彩、水彩、版画)、日本画、彫刻立体、写真の作品、
170点の展示
主催:横浜美術協会グループコデン

第55回記念 形象展 [3F]
5/21～5/27 10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～15:00
公募した油彩、日本画約60点を展示。優秀作品には賞を授与
主催:形象美術協会

第41回 現代かながわ美術展 [2F]
5/21～5/26 10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～16:00
油彩、陶芸、彫刻、七宝、版画、能面、染色、水彩、硝子等25点
主催:現代かながわ美術協会

フォトサークルB&W 第26回 モノクローム写真展 [1F]
5/21～5/27 10:00～17:00 ※初日14:00～、最終日～15:00
10名による、各自テーマをもったモノクローム写真を展示
主催:フォトサークル B&W

伊藤信幸 写真展IV いつもの街で [B1F]
5/21～5/27 10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～15:00
地元横浜在住の作家によるスナップショット80点を展示
主催:伊藤信幸

第47回 ヨコハマ日曜画家展 [全室]
5/29～6/3 10:00～18:00 ※最終日～14:00
日曜画家の皆さんの公募展、出品作品を全て展示し35賞を授与
主催:特定非営利活動法人 横浜美術友の会

公募 みずゐ展 [3F]
5/7～5/13 10:00～17:00 ※初日13:00～、最終日～16:00
20号～100号の水彩、パステルを約100点展示
主催:爽斎美術協会

2024年4月

第64回東京総合写真専門学校卒業制作展-研究科展 [3F]
3/6～3/11 10:00～18:00 ※最終日～16:00
この春に卒業する学生約50名による卒業制作展および研究科展
主催:学校法人写真学園 東京総合写真専門学校

第56回 主体美術神奈川県支部 [2F]
3/5～3/11 10:00～18:00 ※初日14:00～、最終日～16:00
神奈川県在住の主体美術協会会員及び入選作家による絵画
展示
主催:主体美術協会 神奈川県支部

第12回 横浜開港アンデパンダン展 [全室]
3/12～3/17 10:00～18:00 ※初日14:00～、最終日～15:00
平面、立体、インスタレーション、写真、パフォーマンス、250点
主催:横浜開港アンデパンダン展実行委員会

第71回 書作展 [全室]
3/20～3/24 10:00～18:00 ※最終日～15:00
漢字、かな、詩文書、篆刻、刻字を網羅した書道の公募展
主催:横浜書作協会

令和5年5月8日付で横浜市文化施設における新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインが廃止となりました。これに伴い当館においても新型コロナウイルス感染症対策に関するご協力事項について運用を終了いたします。

MAKINO display & construction 展覧会
会場設営・陳列・搬入・搬出・梱包・発送・配達

近年実績: 東京都美術館展覧会/国立新美術館展覧会/埼玉・千葉 県展市展
サンシャイン文化センター・大田区産業プラザPIO 壁面設営陳列
各種個展・グループ展 陳列/陳列台・机等貸し出し

株式会社牧野商会
本社:〒110-0016 東京都台東区台東 1-3-2 富英ビル5F
TEL 03-3832-7713
FAX 03-5816-3077
e-mail msa@onyx.dti.ne.jp
https://makino7713.jimofree.com

春日部営業所:〒344-0063 春日部市緑町 2-10-30
TEL 048-736-9717
FAX 048-736-9726

日本画材料・額装

テサンホテル
大通り公園
伊勢佐木長者町駅
セブイレブン
日神デュオステージ関内 202

仮店舗にて営業中です。
横浜市中区長者町 4丁目 10-10-202
(マンション入口脇の階段を上った2階)
地下鉄 伊勢佐木長者町駅出口 2 から 1分
JR 関内駅南口より 7分
OPEN 12:00 ~ CLOSE 18:00
土日祝日休み
https://enoguya-sankichi.co.jp

三幸学園

※2023年11月1日現在の情報です。主催者の都合により情報が変わることがあります。

2024年4月9日(火)～14日(日) 9:00～18:00 (初日13時より 最終日16時まで)

会場

神奈川県民ホールギャラリー 第2・第4・第5展示室

出品料

油彩、水彩、アクリル、日本画、ミクストメディア、墨絵、パステル、和紙画、版画、染・織、陶芸、ガラス工芸、創作人形、等 [応募資格] 15歳以上 3点まで5,000円、4点以上の場合、1点増すごとに1,000円加算。学生、身障者は3点まで2,500円、4点以上の場合、1点増すごとに500円加算。受付の時、学生証、身障者手帳を提出(コピー可)。
2024年4月8日(月) 9:30～11:00 県民ホール裏口受付にて。
2024年4月14日(日) 16:00～17:00
優秀作品には、神奈川県美術協会賞、神奈川県知事賞、横浜市長賞等を授与。
神奈川美術協会 事務局 〒246-0023 横浜市瀬谷区阿久和 3-2-11 山本勝彦方
携帯 TEL 090-3104-9371 http://kanabi.on.coocan.jp

搬入

2024年4月8日(月) 9:30～11:00 県民ホール裏口受付にて。
2024年4月14日(日) 16:00～17:00
優秀作品には、神奈川県美術協会賞、神奈川県知事賞、横浜市長賞等を授与。
神奈川美術協会 事務局 〒246-0023 横浜市瀬谷区阿久和 3-2-11 山本勝彦方
携帯 TEL 090-3104-9371 http://kanabi.on.coocan.jp

授賞

優秀作品には、神奈川県美術協会賞、神奈川県知事賞、横浜市長賞等を授与。
神奈川美術協会 事務局 〒246-0023 横浜市瀬谷区阿久和 3-2-11 山本勝彦方
携帯 TEL 090-3104-9371 http://kanabi.on.coocan.jp

2024年 第46回 神奈美公募展

2024年4月9日(火)～14日(日) 9:00～18:00 (初日13時より 最終日16時まで)

会場

神奈川県民ホールギャラリー 第2・第4・第5展示室

出品料

油彩、水彩、アクリル、日本画、ミクストメディア、墨絵、パステル、和紙画、版画、染・織、陶芸、ガラス工芸、創作人形、等 [応募資格] 15歳以上 3点まで5,000円、4点以上の場合、1点増すごとに1,000円加算。学生、身障者は3点まで2,500円、4点以上の場合、1点増すごとに500円加算。受付の時、学生証、身障者手帳を提出(コピー可)。
2024年4月8日(月) 9:30～11:00 県民ホール裏口受付にて。
2024年4月14日(日) 16:00～17:00
優秀作品には、神奈川県美術協会賞、神奈川県知事賞、横浜市長賞等を授与。
神奈川美術協会 事務局 〒246-0023 横浜市瀬谷区阿久和 3-2-11 山本勝彦方
携帯 TEL 090-3104-9371 http://kanabi.on.coocan.jp

搬入

2024年4月8日(月) 9:30～11:00 県民ホール裏口受付にて。
2024年4月14日(日) 16:00～17:00
優秀作品には、神奈川県美術協会賞、神奈川県知事賞、横浜市長賞等を授与。
神奈川美術協会 事務局 〒246-0023 横浜市瀬谷区阿久和 3-2-11 山本勝彦方
携帯 TEL 090-3104-9371 http://kanabi.on.coocan.jp

授賞

優秀作品には、神奈川県美術協会賞、神奈川県知事賞、横浜市長賞等を授与。
神奈川美術協会 事務局 〒246-0023 横浜市瀬谷区阿久和 3-2-11 山本勝彦方
携帯 TEL 090-3104-9371 http://kanabi.on.coocan.jp

第47回 ヨコハマ日曜画家展

ヨコハマ日曜画家展は、1977年から開催している日曜画家の皆さんの公募展です。出品作品を全て会場に展示し 35 賞を授与します。

会期

2024年5月29日(水)～6月3日(月)

会場

横浜市民ギャラリー

搬入

5月25日(土)/26日(日) 10:30～14:00

場所

横浜市民ギャラリー または 横浜美術友の会アトリエ

NPO法人 横浜美術友の会

横浜市中央区桜木町 2-2 港福ビル 6 階

TEL 045-651-9313 FAX 045-323-9841 https://yokobitomo.com/

活動紹介 U35若手芸術家支援事業

横浜市民ギャラリーでは、将来を担う若手作家に対して発表の場の提供と支援を行うために、2020年度から「U35若手芸術家支援事業」を行っています。35歳以下の方々を対象とし、「横浜市民ギャラリー」の共催名義のもと、展示室及びアトリオの利用料・附帯設備利用料の一部減免、広報協力を通して、創作活動を支援します。詳細については当館までお問合せください。

過去のU35若手芸術家支援事業

2023年度/高野ユリカ/展示風景

2022年度/高久柊馬/展示風景

2021年度/谷保玲奈/展示風景

横浜・紅葉ヶ丘 まいらん

「フリー見学会・まいらん紹介パネル展」を開催

神奈川県立音楽堂、神奈川県立青少年センター、神奈川県立図書館、横浜市民ギャラリー、横浜能楽堂が連携し、紅葉ヶ丘の魅力を発表している「横浜・紅葉ヶ丘 まいらん」。2023年11月、5館と伊勢山皇大神宮を巡るスタンプラリーと、見学会等のイベントを実施しました。11月18日(土)は、当館において写真14点を展示した「フリー見学会・まいらん紹介パネル展」を開催しました。

横浜・紅葉ヶ丘 まいらん

横浜・紅葉ヶ丘 まいらん

横浜・紅葉ヶ丘 まいらん

横浜・紅葉ヶ丘 まいらん

催し物ピックアップ 横浜美術館

第8回横浜トリエンナーレ 「野草:いま、ここで生きてる」

2024年3月15日(金)～6月9日(日) 10:00～18:00
休館日:毎週木曜日(4月4日、5月2日、6月6日を除く)

2021年からの大規模改修工事により休館していた横浜美術館が、3年に一度開催する現代アートの国際展「横浜トリエンナーレ」で、いよいよリニューアルオープンします。歴史的建造物である「旧第一銀行横浜支店」[BankART KAIKO]もメイン会場に、広く今日の問題へとつながる道を探ります。最先端のアートと多彩なプログラムに触れながら、海を眺め、秘められた歴史を感じる街歩きをお楽しみください。

【お問合せ】
横浜トリエンナーレ組織委員会事務局
220-0012 横浜市西区みなとみらい3-4-1 横浜美術館内
TEL 045-663-7232 FAX 045-681-7606
https://www.yokohamatriennale.jp/

催し物ピックアップ 横浜市民ギャラリーあざみ野

Web展覧会 横浜市所蔵カメラ・写真コレクション 来日30周年

2023年9月19日(火)～2024年3月31日(日) オンラインで開催

当館で収蔵している「横浜市所蔵カメラ・写真コレクション」は、アメリカのサーマン・F・ネイラー氏が40年にわたって世界各地から収集した貴重なコレクションで、横浜市民が1993～1994年度に取得し、日本へとやってきました。本コレクションの来日30周年を記念して、約12,000点の収蔵品から厳選した50点を最新のデジタルアーカイブでご覧いただけるWeb展覧会を開催中です。

https://artazamino.jp/event/post-10512

【お問合せ】
〒225-0012 横浜市青葉区あざみ野南1-17-3 アートフォーラムあざみ野内
TEL 045-910-5656 FAX 045-910-5674 https://artazamino.jp/

〈臨時休館について〉
エントランス天井・パネル交換工事を行うため、2月1日(木)から3月11日(月)まで臨時休館いたします。

YOKOHAMA CIVIC ART GALLERY 横浜市民ギャラリー

横浜市民ギャラリーの総合情報誌 vol.79 2024年2月～2024年5月

アートヨコハマ ART YOKOHAMA

79 2024.02-2024.05
Yokohama Civic Art Gallery
Art News Magazine

横浜市民ギャラリーコレクション展2024 版をうつす

田嶋宏行「青い跡」(部分) 1980年 木版 60.1×40.8cm

このパンフレットは、カーボンオフセットにより制作に伴うCO2排出をゼロにしています。
オフセットクレジットの提供者: アズビル株式会社

予 告

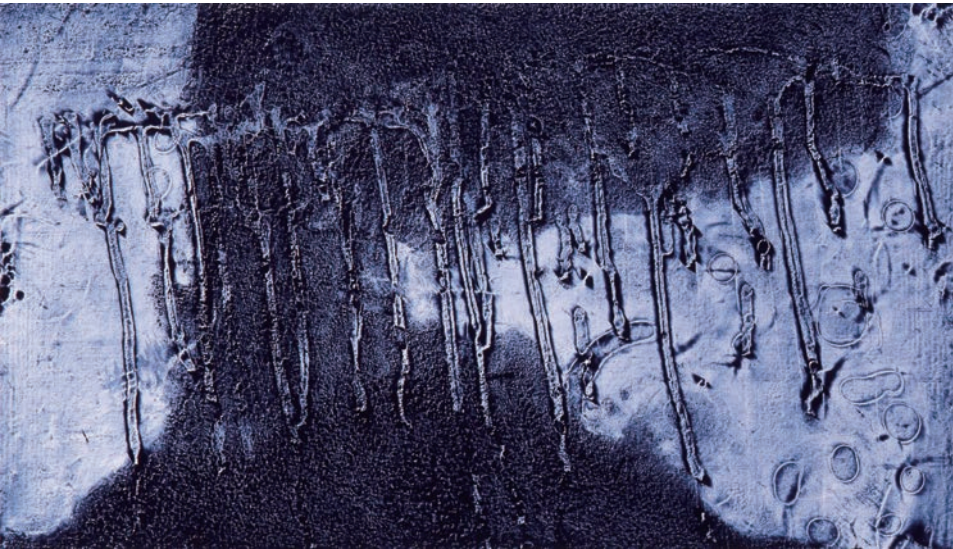
横浜市民ギャラリーコレクション展2024 版をうつす

横浜市民ギャラリーには、1964年の開館以来、企画展や国際展の開催を機にコレクションされた約1,300点の所蔵作品があります。今年のコレクション展は「版をうつす」と題し、現代版画作品の魅力をお届けします。

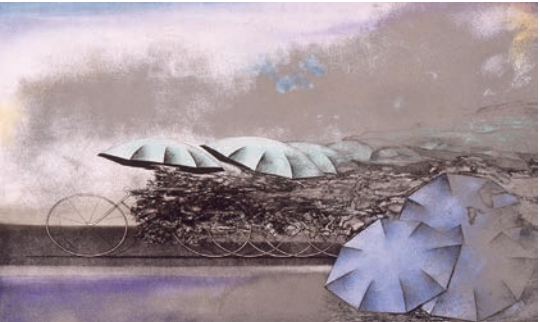
本展でご覧いただくのは、主に1970年代～90年代初頭の版画作品です。紙やキャンバスなどに直接動きかける絵画と異なり、「版」を介してイメージをつくる版画では、版の制作や摺りなどいくつもの工程があり、作家は技法や道具、素材などを試行錯誤しながら自らの表現を探究します。本展では、木版画と銅版画それぞれの魅力や味わい、写真を用いた版表現の広がりをご紹介しますほか、小特集として版画家・一原有徳の作品を展示します。作家ごとのアプローチから生まれる多様な版表現をどうぞお楽しみください。

横浜市民ギャラリーコレクション展2024 版をうつす
2024年2月23日(金・祝)～3月10日(日)10:00～18:00(入場は17:30まで)
横浜市民ギャラリー展示室1、B1 入場無料、会期中無休
主催：横浜市民ギャラリー(公益財団法人横浜市民芸術文化振興財団/西田装美株式会社 共同事業体)

小特集 一原有徳
一原有徳(1910-2010)は40代後半より版画の制作を始め、モノタイプ(一点のみの制作となる版画技法)や、金属版を腐蝕させるなどして版をつくる抽象的な表現に取り組みました。本展ではその独自の手法による力強い造形がみどころの作品6点をご紹介します。



一原有徳《EB(a)》1981-92年 鉄、天然腐蝕 37.7×61.9cm



黒田茂樹《Sand glass》1990年 エッチング、アクアチント、ルーレット、ドライポイント、リフトグラウンド 38.5×61.0cm



秋岡美帆《さやぎ Swing》1988年 NECO、麻紙 78.0×107.3cm



深沢幸雄《月下の対話》1985年 メンソチント、アクアチント、エッチング 71.3×37.9cm



磯見輝夫《海いとなみ》1991年 木版凸版 77.2×123.0cm

【関連イベント】

●おしゃべりの日@コレクション展

展示室で鑑賞サガーター(ボランティア)と作品を見ながらおしゃべりしませんか?おすすめ作品の紹介も交えながら、美術をめぐる自由な会話を楽しくイベントです。
3月2日(土)、3月9日(土) 各日13:30～15:30
会場: 展示室1、B1
参加無料、申込不要

●ハマキッズ・アートクラブ

「横浜市民ギャラリー-まるごと探検ツアー」コレクション展や作品収蔵庫などバックヤードを学芸員と一緒にめぐります。
3月3日(日)10:30～11:30
対象・定員: 小学4～6年生 8名(抽選)
参加費: 500円
申込締切: 2月14日(水) 必着
事前申込制(詳細は当館ホームページをご確認ください)

●版画体験オープンワークショップ

紙やすりを使ってつくる紙版画を気軽に体験できます。
3月3日(日)13:30～16:00(最終受付15:45)
※材料がなくなり次第終了
会場: 展示室1入口前
参加無料、申込不要

※新型コロナウイルス感染拡大状況等により、展覧会および関連イベントに変更が生じる場合があります。ご来場前に必ず当館ホームページまたは電話で最新情報をご確認ください。

横浜市民ギャラリーゆかりの作家たち vol.28 野田哲也

野田哲也さんは1940年熊本県生まれ。1965年東京藝術大学大学院絵画研究科油絵専攻修了。卒業後、自分の表現を求めて夏休みの絵日記に着想を得た版画作品を制作し始め、1968年より写真を取り入れた《日記》シリーズへと移行。同年第6回東京国際版画ビエンナーレで、外国人の夫人との結婚を記念し、互いの家族の肖像写真を用いて構成した《日記》の一作により、新人として国際大賞を受賞し注目を集めました。以後後半世紀にわたり、同シリーズの制作を続けています。1978～2007年東京藝術大学で教鞭をとり、現在名誉教授。タイトルに目付が付される《日記》シリーズは、作家がその日に目にした物や風景、出来事など生活の記録です。旅先のアメリカ・シンシナティの風景を収めた本作は、小高い場所から俯瞰する構図で、大きな空の余白と街の対比が印象的です。一見写真とも思いますが、「スケッチの代わり」という写真に手書きの描写を加えてシルクスクリーンで刷り、木版のやわらかな質感も重われています。カメラの眼を介した客観性を取り入れながら、何気ない日常の一コマが細やかな手作業によって刻まれています。

野田哲也《Diary:April 15th '88 in Cincinnati U.S.A》1988年 木版、シルクスクリーン 60.1×92.4cm 横浜市民ギャラリー蔵

※本作は「横浜市民ギャラリーコレクション展2024 版をうつす」に出品されます。また、同展にあわせて野田哲也氏、磯見輝夫氏のインタビューを収録、会場や小冊子で紹介の予定です。

報 告

大人のためのアトリエ講座

クリエイティブな時間を過ごしたい方におすすめの講座

2023年度前期

横浜市民ギャラリーでは、学生からシニア世代まで、幅広い年齢層の方々が、経験を問わずに創作活動やレクチャーを楽しむことができる「大人のためのアトリエ講座」を開講しています。ギャラリーフロア最上階にあるアトリエにて、身近にアートを感じながら、さまざまなクリエイティブ体験がお楽しみいただけます。2023年度前期は5講座を実施しました。

※2024年4月以降の講座は、3月中旬にチラシやホームページでお知らせします。

- 着衣クロッキー
- Aコース 2023年4/13、4/20、4/27、5/4: 20名
- Bコース 2023年5/24、5/31、6/7、6/14: 20名
- 人体を描くーモードと着衣ー
- 2023年5/19、5/26、6/2、6/9: 20名
- 親が知っておきたい～紙あそび・お絵かきあそび～
- 2023年4/29: 17名
- 講師: 関 淳一(エドューケーター)
- 講師: 清野晃代(画家)
- 講師: 横田佳子(親子のおえかきひろば主宰)



着衣クロッキー



凸凹(でこぼこ)で刷る版画-コラグラフ



人体を描くーモードと着衣ー(講評会の様子)



親が知っておきたい～紙あそび・お絵かきあそび～

報 告

ハマキッズ・アートクラブ

子どものためのアトリエ講座

2023年1～12月

ハマキッズ・アートクラブは、「自分で考え、自分ででき、自分でする」ことを大切に、幼児・児童を対象とする造形講座を実施しています。2023年は全10講座を開催し、参加者は164名でした。どの講座も、子どもたちは、はじめての素材や技法に驚いたり、少し考えたり、時には作品を通して自分の考えを伝えたりと、真剣にそして楽しく取り組みました。講師のアドバイスやインターンのサポートも受けながら、発見や工夫がちりばめられた「世界にひとつだけの作品」を作りました。来年度も学年に合わせたプログラムをご用意いたします。どうぞお楽しみに!

※2024年4月以降の講座は、3月中旬にチラシやホームページでお知らせします。

- 1 「スチロールで乗り物をつくろう」1/22 講師: 川崎和美 小学1～3年生: 14名
- 2 「わたしのお家づくり」2/18 講師: 大竹美佳 年長児: 13名
- 3 「横浜市民ギャラリー-まるごと探検ツアー」3/5 講師: 河上祐子 小学3～6年生: 9名
- 4 「えのくであそぼう」4/22 講師: 山田佐映子 年少～年長児と保護者: 14組28名
- 5 「ホチキスでつないでみよう」5/20 講師: 山田佐映子 年長児: 14名
- 6 「抽象画で天気を表現しよう」6/10 講師: 望月美音子 小学1～3年生: 13名
- 7 「油絵に挑戦!」8/26 講師: 東麻奈美 小学4～6年生: 18名
- 8 「スーパーカーをつくろう」10/15 講師: 宇田川純子 年少～年長児と保護者: 14組28名
- 9 「ゆれるかたちをつくろう」11/23 講師: 川崎和美 年長児: 11名
- 10 「ポップアップカードをつくろう」12/10 講師: 太田瑞穂 小学1～3年生: 16名



ホチキスでつないでみよう



油絵に挑戦!

報 告

新・今日の作家展2023 ここにいる-Voice of Place

響き合う作品を通じ、今ここを再確認する

「新・今日の作家展2023」は「ここにいる-Voice of Place」を副題に、来田広大さん、古橋まどかさんの作品を紹介しました。来田さんは幼い頃より山に登ってきたことと制作が結び付き、山等のフィールドワークを元に制作しています。絵画は黒板塗料を塗ったキャンバスやパネルに、チョークとコンテを画材に筆を用いず手や腕で描きます。本展では4壁面に1点ずつ展示した新作の《Bird's-eye view》、ラテンアメリカ研究者・荒井規向氏の研究に触発され「贈与」をテーマに制作した絵画、映像、立体で構成する《歩荷》、高村光太郎の「あどけない話」にヒントを得た映像と新作絵画から成る《あどけない空》の3シリーズ13点の作品を展示室B1に展開しました。いずれも来田さんの山等の現場にいた強い実感や他者の視点を自らの身体を通して検証したことが反映された印象深いものでした。古橋さんは自ら訪れたり滞在した場所で得た体験や印象を掘り下げ、その場で採取したものやそれから作った立体、映像等を組み合わせたインスタレーションを発表しています。今回は展示室1において、インドネシアの採石場を訪れたことを機に制作した大きな石灰石を中心とする《Raw Material, Goods, and Human Body》、流木や庭土から作った焼き物等で構成し、自身の母の死を受け入れる過程とも重なった《焚く、枯ぶ、渡る(部分)》、近年取り組むようになった庭仕事等を反映した《草枕》の3つの旧作に一部新作が加わり提示され、古橋さんの辿ってきた場と心象を静かに味わうような空間となりました。

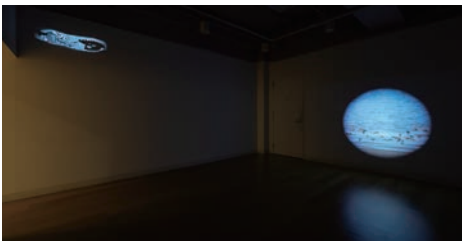
関連イベントの鼎談(来田さん)・対談(古橋さん)では、それぞれゲストを交えて制作に含まれる要素をキーワードに、思索を深めるようなお話が展開され、参加者にとっても展覧会のテーマや作家の思考、作品に思いを巡らせる時間となりました。



古橋まどか 展示風景



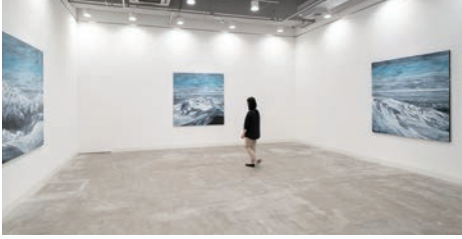
古橋まどか《Raw Material, Goods, and Human Body》 展示風景



古橋まどか《焚く、枯ぶ、渡る》展示風景



来田広大 展示風景



来田広大《Bird's-eye view》展示風景



来田広大《あどけない空》展示風景

【展覧会データ】

新・今日の作家展2023 ここにいる-Voice of Place

2023年9月16日(土)～10月9日(月・祝)24日間 10:00～18:00

横浜市民ギャラリー-展示室1、B1

出品点数: 6件16点

展覧会入場者数: 3,714名+イベント参加者数88名=合計3,802名

【関連イベント】

鼎談「うごき/Mover たがやし/Cultivar つくること/Crear」

来田広大×荒井規向(ラテンアメリカ研究者 ※オンライン出演)×藤本悠里子(キュレーター/コーディネーター)

9月16日(土)13:30～15:00 会場: 4Fアトリエ

対談「喪、庭、生きること-日常について」

古橋まどか×野上貴裕(東京大学大学院総合文化研究科博士後期課程)

9月30日(土)14:00～15:30 会場: 4Fアトリエ

学芸員によるギャラリートーク

10月7日(土)14:00～14:30 会場: 展示室1、B1

9/16 鼎談「うごき/Mover たがやし/Cultivar つくること/Crear」

9/30 対談「喪、庭、生きること-日常について」

ご利用ください 無料送迎車サービス

JR桜木町駅 ⇄ 横浜市民ギャラリーを巡回
お身体の不自由な方・高齢者の方に配慮した送迎車サービスです
(健康者の方もご利用いただけます)
送迎車の定員: 9名(車いす1台を含む)
桜木町駅東口タクシー降車場看板付近に停車します。
※状況により運休等の場合があります。必ず運行状況を事前に
ご確認の上、ご利用ください。

JR桜木町駅発				横浜市民ギャラリー発			
9	45			10	10	30	50
10	00	20	40	11	10	30	50
11	00	20	40	12	10	30	50
12	00	20	40	13	10	30	50
13	00	20	40	14	10	30	50
14	00	20	40	15	10	30	50
15	00	20	40	16	10	30	50
16	00	20	40	17	10	30	45
17	00	20		18	00		

※運行時刻は9時45分桜木町駅始発、18時00分横浜市民ギャラリー最終発です。ただし展覧会初日と最終日や展示室の利用時間によっては、始発・最終発の時刻が変更となったり、運休する場合がありますので必ず事前にホームページが電話等でご確認ください。※原則第3月曜日、年末年始は休館日のため運行がありません。また、展覧会のない日も全便運休です。※交通事情、天候、施設状況等により運行が変更になる場合があります。



横浜市民ギャラリー

〒220-0031 横浜市民西区宮崎町26-1
TEL 045-315-2828 FAX 045-315-3033 <https://ycagyafjp.org/>
10:00～18:00 原則毎月第3月曜日、年末年始休館
f <https://facebook.com/ycag1964> x @ycag1964

- 電車でのアクセス
- JR・市営地下鉄「桜木町駅」から徒歩10分 ※紅葉橋交差点を過ぎて左斜め①の道を進みます。
京急「日ノ出町駅」から徒歩8分 ※野毛坂交差点を戸部方面に右側歩道を進み②の坂道を上ります。
- バスでのアクセス
- 市営バス103・292系統「戸部1丁目」「野毛坂」から徒歩2～4分/市営バス89系統「野毛坂」から徒歩4分/市営バス8・26・58・101・105・106系統「紅葉坂」から徒歩7分
- 送迎車サービス
- お身体の不自由な方、高齢者に配慮した無料送迎車サービスです。桜木町駅東口タクシー降車場看板付近★に送迎車が停車します。運行スケジュールや定員等は当館ホームページをご覧ください。
- 駐車場
- 有料、予約制 [予約専用Tel.045-315-4440 | 1週間前から受付]